

馬場けいじろうが吹田市政に取り組む基本政策 **一部抜粋****自立と共生のまちづくりで、
誰もが心豊かに暮らせる吹田市を!!****1 活力とにぎわいのまちづくり(地域文化/市民文化)**

●小学校の空き教室を、世代を超えた交流の場に、地域コミュニティを再構築。●小規模文化ホールの新設、各地区公民館の整備で、市民活動を活性化。●友好都市との都市農村交流の活性化。●吹田の歴史・伝統・文化を見つめなおし、地域の宝物を再発見。そこにあるものを活用。●ガンバ大阪と市民、地域の交流促進。新スタジアムの活用とサポーターが集う空間の創造。

2 花、緑、水がめぐる憩いのまちづくり(環境)

●バイオマス発電や小水力発電など小規模分散型発電システムの構築。●太陽光パネル、太陽熱利用、家庭用燃料電池、雨水利用など省エネ・創エネ設備の普及促進。●廃食用油の回収を推進し、バイオディーゼル燃料や廃油石鹸に活用(菜の花プロジェクト)。●吹田の竹林・里山・鎮守の森の保存整備。

3 未来へのまちづくり(子育て/教育)

●知育・体育・徳育とともに人間性豊かな子どもたちを育てる。●地域行事への参加、自治会との交流などで、地域社会の構成員としての自覚を養い、人と人の絆を重んじる共生意識を育む。●小・中学校での農業体験の充実、全校に児童農園を設置。●友好都市との交流など、青少年育成事業の強化。●公立幼稚園・保育園は存続させ、多様な保育施設を追加整備することで待機児童を解消。●子育てママの交流支援。

4 笑顔と思いやりのまちづくり(暮らし/健康/福祉)

●高齢者の生きがいづくりのための様々な交流の場を提供。●「助けあい・支え合い・分かち合い」の地域福祉の充実。●高齢者・障がい者・小児など福祉分野のタテ割りをやめ、宅幼老所を活用。●障がい者雇用の促進。●地域教育への参加など、新たな公共におけるシルバー人材の活用。

5 活気あるまちづくり(都市創造/地域経済)

●コージェネ・地域熱供給システムを導入した環境先進都市の整備。エネルギー自立のまち。●東部拠点まちづくり(操車場跡地)は環境医療先進都市に。医療と環境の分野での雇用創出。●産学官の連携促進。産業支援センターを創設し、企業のイノベーション創出を支援。●中小企業によるモノづくりを支援。

6 安心・安全のまちづくり(防災/景観)

●防災訓練の徹底で大人から子どもまで防災意識を向上、地域防災体制の見直し。●マンホールトイレや太陽光発電設備を備えた防災公園の拡充。●集中豪雨時の冠水対策「雨水レベルアップ事業」の推進。

自治体機構を改革!!**1 市民が主役のまちづくり(市民参加)**

●参加型民主主義によるまちづくり推進機構の設置。●地区別、テーマ別のまちづくり協議会の創設。財源・権限を担保し地域内分権を推進。●市民や学識者による政策提言シンクタンクの設置。●GNHを参考にした住民幸福度調査の実施。

2 市民に身近で開かれた行政(行政改革)

●自助・互助・公助の理念に基づく、市民、地域、行政の協働のまちづくり。●NPOやボランティア団体への権限移譲と活動支援。●効率的で効果的な行政をめざし、職員体制のスリム化と新しい公共の創出。●タテ割り行政の排除。部課横断型の市政戦略会議の設置。

3 市民とともに歩む議会(議会改革)

●監視型議会から提案型の議会へ。●議員間討議の活性化。●市民への議会報告会・市民との意見交換会を定例開催。●住民代表としての責任。意見の集約と民意の形成。

元氣な吹田市を創る!!

馬場 **36才**
けいじろう



吹田市政に対するご意見やご提言をお聞かせください。みなさまのお声をもとに、議論を重ね、政策に反映させていただきます。